

Japan
Handball
Association



☐	社会人
☐	学生
☐	高専
☐	高体連
☐	中体連
☐	小学生

☐	全国大会
☐	ブロック大会
☐	都道府県大会
☐	地区大会

☐	男子
☐	女子

試合 番号	A14
----------	-----

年月日	2026 年 8 月 20 日 (木)
大会名	第55回全国中学校ハンドボール大会

公 式 記 録 用 紙

A		HC岩国										氷見市立西條中学校										B	
都道府県 岡山県		市町村 総社市				会場 きびじアリーナ										回戦 準決勝							
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mスロー テスト	A	B									
	13	15		26	28																		
7m得点/総数		A	チームタイムアウト				チームタイムアウト				B	7m得点/総数											
		3/3	1 20/16	2 11/17	3					1 24/36	2 19/46	3	2/2										

No.	HC岩国	G	W	2'	D	DR	No.	西條中	G	W	2'	D	DR
1	田中 湊						1 ○	大森 桐真					
2	武内 孝希	9					2	海津 大志郎	4				
3	荒上 陽輝						3	林 拓未					
4	沖本 凜太郎	2					4	銅子 隼汰					
5	唐梔 一誠	1					5	山崎 輝良					
6	清水 土暉						6	坂下 諒太					
7	武内 和志	11					7	濱下 廉	5				
8 ○	近重 壮哉	1					9	川上 來土	3				
9	藤川 侑真						10	前田 哲将	5				
10	岡田 健吾						11	神埜 新大					
11	川原 蒼生						12	山崎 莉輝					
12	中間 珀						13	佐藤 杜城	7				
13	松尾 朋哉						14	岩村 蒼天					
14	通堂 琉輝斗						15	本川 洸太	4				
15	藤田 朔叶	2					16	瀬戸 健太					
A	山田 雄太						A	西森 友和					
B	西村 隆典						B	山本 幹雄					
C	川岡 靖弘						C	石野 実加子					
D	林 孝志												

A	山田 雄太	チーム役員A署名	西森 友和	B
西條7番. 出血によりユニホーム交換(4番)				

レフェリー	内藤 雄貴	江田 優紀	内藤 雄貴	江田 優紀
TD	河村 大吾	佐藤 準	河村 大吾	佐藤 準
MO	中山 学		中山 学	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

令和8年度全国中学校体育大会 第55回全国中学校ハンドボール大会

男子 準決勝

令和8年8月20日(木)

於:きびじアリーナ

A	HC岩国(山口)	対	B	氷見市立西條中学校(富山)
---	----------	---	---	---------------

26	13	前半	15	28
	13	後半	13	

男子準決勝は、HC岩国と氷見市立西條中学校の一戦となった。序盤、西條13番佐藤のサイドシュートからチャンスをつくる。このプレーでHC岩国は退場者を出し、6人でのプレーを余儀なくされる。その間に西條10番前田の突破から得点し、逆転に成功する。終始両者意地のぶつかり合いから激しいプレーの連続となったが、13-15と西條が2点差で前半を締めくくった。

後半、西條のスローオフから試合再開。主導権を握ったのは岩国。集中した守備から西條のミスを誘い、速攻から3連続得点。一気に逆転へこぎつけた。攻勢に出たい西條はサイドシュートから決定機を作るも、シュートがキーパーの顔へ当たってしまい、数的不利となってしまう。それでも、西條15番本川を中心に攻撃を組み立て再逆転。岩国の出足の鋭い攻撃を守護神大森がシャットアウトしたことも合わさり、試合の流れを西條が引き戻した。試合中盤、岩国は7人攻撃から試合のリズムに変化を加え、状況の打開を図る。対する西條もパスカットを狙う積極的な守備からチャンスをつくるなど、前半と同じく激しい点の取り合いとなった。終盤戦、2点差を追いかけるHC岩国は、ハイラインの守備から速攻をしかける。これを西條GK大森の体を張ったセーブなどで守りきり、決勝進出をかけた激しいせめぎあいは、北信越ブロック代表、西條中学校が制した。